

社会福祉法人 福田会

月次報告書

2026年8月5日 / Vol. 080



ご支援総額

2026年7月31日までの寄付総額

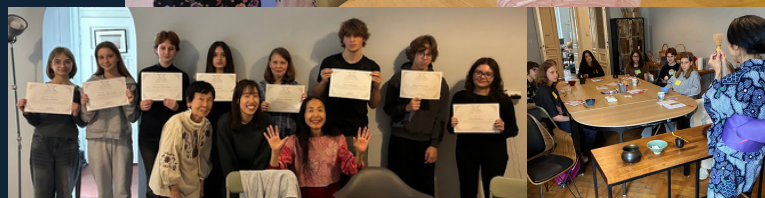
136,746,088 円

寄付金使用総額 1zł = 35円計算

373,0636.30 zł (約1億3057万円)

2026/07/01(水)～2026/07/31(金)の期間中の
寄附金使用額

2187.38 zł (約76,600円)



ポーランド語教室の実施（語学支援）

提携先NGO Zustriczにて、2026年3月より3つのポーランド語コースの支援を開始している。全コースでセメスターが修了したが、ポーランド語コースについては依然需要が高いため、新規コース開講の支援について協議を進めている。



ウクライナ児童社会統合支援ワークショップの開講

ポーランドの学校に馴染むことのできない子どもやポーランド社会との繋がり（特に同世代との交流）が持てない子どもに対し、日本文化ワークショップを通じて交流の機会を設けることを目的に週に1度ワークショップを開講。

後半では、浴衣の着付け体験・盆踊り・茶道・お箸の使い方の復習・折り紙を使った箸袋の製作を実施した。

第一期分、全9回が修了し、最終回ではこれまでのワークショップの成果報告と参加証明書の授与を行った。子どもたちからは、次回もあるならぜひ参加したい、という声が多く聞かれた。第二期については、新規参加者を優先的に受け入れ、9月からの開始を予定している。

現地の動向

EU加盟各国は、ウクライナ難民に付与されている一時保護の地位を2028年3月4日まで正式に延長することで合意した。

避難民を保護する必要性と、ロシアによる侵略戦争から自国を守るウクライナの必要性の両方を踏まえ、EU加盟国は、ウクライナ国内で兵役義務を履行している者にのみ一時的な保護を付与すべきであることで合意した。この制限は、一時保護を新たに申請する者にのみ適用される。

ポーランド語教室・ワークショップの修了にともない、次号は今後の活動が始動次第の送付とさせていただきます。